

# 電気科

電気に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、資格取得を通して社会で活躍できる人材を目指します。

## 電気科では…

- ◎ 電力・電子・情報技術への興味・関心を高め、基礎・基本の習得を目指します。
- ◎ ものづくりや各種資格取得に積極的に挑戦し、専門的な知識と技術の向上を図ります。
- ◎ 実習等の体験的学習を通して、挨拶や身だしなみ等、社会性を身に付けます。

電気科で学べる 専門科目	工業技術基礎、製図（電気）、工業情報数理、 電気回路、電気機器、電力技術、電子技術、電子回路 電子計測制御、通信技術、プログラミング技術、ハードウェア技術 実習（電気）、課題研究 など
電気科の生徒が 取得可能な資格・検定	第一種電気工事士（試験合格後実務経験が必要）、 第二種電気工事士、第三種電気主任技術者、 工事担任者 DD 第三種、工事担任者 AI・DD 総合種、 IT パスポート、第2級海上・陸上特殊無線技士 消防設備士、第3級アマチュア無線技士 第4級アマチュア無線技士、危険物取扱者 計算技術検定、情報技術検定 など
電気科の実習で 学ぶことは	電気回路や電気工事の基本から、各種計測技術やプログラミングなど を実習で学びます。課題研究では電気・電子・情報の知識・技術を活 かした調査研究を行います。
実習内容	「電気回路の基本」、「電気工事の基礎」、 「スピーカーの製作」、「プログラミングの基本」、 「電気・電子計測」、「シーケンス制御」、 「高電圧測定」 など